

ごあいさつ

本校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。
日頃より、本校の教育にご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

唐津特別支援学校は、佐賀県の特別支援学校の中で最も北にあり、福岡県境まで車で15分程度のところに位置しています。

本校は、平成13年4月1日開校で、知的障害と肢体不自由の教育部門からなり、今年度は開校20年目を迎える節目の年となります。児童生徒数は、令和2年5月1日現在、小学部46名、中学部29名、高等部60名、総計135名と、昨年度よりも5名増加しています。

また、好学舎分校（以下、分校と表記）は、平成30年度に開校し今年度で3年目となります。教育部門は病弱のみです。分校児童生徒数の定員は30名ですが、令和2年5月1日現在、小学部5名、中学部8名、総計13名です。定員になるまで、今後徐々に増加していくものと思われま

まず、以下に校訓や目標を示します。

1 校訓 [本校・分校共通] ・明るく元気に ・心豊かに ・たくましく

2 学校教育目標 [本校・分校共通]

児童生徒一人一人に応じた教育活動を通して、子どもたちの持つ可能性をできる限り広げ、校訓にうたっている「明るく元気に生きる力」「心豊かに生活する力」「たくましく自立し社会に参加する力」をはぐくむとともに、他人を思いやることのできる児童生徒を育成する。

*以上は、開校以来代々引き継がれてきたものですが、中でも「たくましく自立し社会に参加する力」に重点を置いていきたいと思っています。「自立」とは、自分一人で何でもできるということも大切ですが、人の力を借りながら、また、人と一緒になって、その子なりに社会参加できることも含めての力だと考えます。

3 本年度の教育目標

[本校]

- 【人】人を好きになることやコミュニケーションがとれるようになる力を育てる。
- 【物】身の回りにあふれている物に関心を持ったりそれを有効に活用したりする力を育てる。
- 【働】社会に出てたくましく活動することのできる力を育てる。

[分校]

- 【心】自己をコントロールする力、他人を思いやることのできる力をはぐくむ。
- 【学】学習意欲をはぐくみ、基礎学力を高める。
- 【生】落ち着いた生活を送るため、対人関係を円滑にとることのできる力をはぐくむ。

*以上は、改訂して3年目となります。本校、分校の児童生徒の特性に合わせ、それぞれ3つの力をはぐくむことを目標としています。

次に、佐賀県の県立学校では、全校において、「志」を高める教育を推進することと定められています。私は、唐特の児童生徒にとっての「志」とは、「意欲、やる気、希望」であると思っています。“意欲”とは好奇心であり、“やる気”とは行動するためのエネルギーすなわちやる気スイッチであり、“希望”とは意欲ややる気の源となる心の支えであると考えます。これらが三位一体となって高まれば、一人一人の「よりよく生きる力」が育っていくと考えます。

今年度は、新型コロナウイルス禍により様々な制約がありますし、今後もずっと気を抜けないと思います。しかし、「教育により絶対に子どもは変わる」という思いは、今年度も変わりありません。児童生徒たちの在学期間中は、うまくいくこともあれば、そうはいかないこともあるでしょう。しかし最後には、“この学校に通ってよかった、通わせてよかった”と思えるような学校にしたいと思っています。皆様方のご支援ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。